

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2023年7月26日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

「健康保険証を残してください！」 「廃止には猛反対！」

7月26日 札幌・チカホでロングラン宣伝署名行動 410筆集まる

岸田自公内閣は、6月の通常国会で、マイナンバー法を改悪して、来年秋に健康保険証を廃止して、マイナンバーカードと健康保険証を一体化させた「マイナ保険証」を事実上強制することを日本維新の会や国民民主党の賛成で、決めました。

マイナンバーカードやマイナ保険証をめぐるトラブルが相次ぎ、社会問題になっています。また、マイ

ナ保険証の申請や利用が難しい人もいて、保険料を払っても保険診療を受けられないことが心配されています。「健康保険証の廃止はやめてほしい」という世論は日増しに広がっています。

北海道社保協や加盟団体は、マイナ保険証問題の学習会とともに、「健康保険証を残して」署名や宣伝行動に取り組んでいます。6月30日には、学習会「監視社会・社会保障費抑制につながるマイナ保険証そして医療DXの危険性」を行いました。ご希望の方には、当日の資料とYouTube動画のURLを送付します。



「署名用紙 5 枚ください。集めて送ります」

7月26日、札幌駅前通り地下歩行空間(チカホ)で、10時～16時までロングランで宣伝署名を行いました。40人が参加し、410筆の署名が集まりました。

署名する方は、「廃止には猛反対！」「認知症の親はマイナンバーカードを作れないし、使用もできない」「税金の無駄遣い」「医療費の窓口負担は格差を是正してほしい」などと話す方も、中には、「この署名はいつまでやっているの？署名用紙 5 枚ください。周りで集めて送付します」という方もいました。



署名の「私にひとこと」欄には、「(今の保険証)は絶対やめないで」「マイナンバーカードのシステムに不備がありすぎるから」「マイナンバーカード廃止！」などが書かれました。

シール投票は「反対」が96%、「賛成」は4%

シール投票も行いましたが、保険証の廃止に「反対」は 546、「賛成」はわずかに 24 でした。

学習、署名、宣伝、政党や国会議員へ要請、地方議会に国への意見書請願・陳情を

8月3日から、医団連と中央社保協は、全国で「健康保険証を残してほしい」の1点署名に取り組みます。北海道社保協は、学習会や宣伝署名、政党や国会議員への要請、地方議会に国への意見書請願・陳情なども行います。健康保険証の廃止を撤回させる取り組みを広げましょう。

今度は、8月5日(土) 13時～14時、大通西3丁目で宣伝署名行動

各分野からのスピーチを予定しています。たくさんの参加をお待ちしています。